



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校
令和6年4月12日発行

健康の森学園支援学校でしかできないオンリーワン教育を目指して

学園内の桜も花を咲かせ始めた4月8日、令和6年度が始まりました。新しく、小学部に新入生1名と転校生2名、中学部に新入生6名、高等部に新入生3名を迎え、全校児童生徒58名での学校生活がスタートしました。

健康の森学園には、障害者支援施設も併設しています。施設の利用者は、今年度41名。合わせて99名の学園生が共に手を取り合い、学び合い、一人一人の自立と社会参加を目指して、学習や訓練活動に取り組んでいきます。

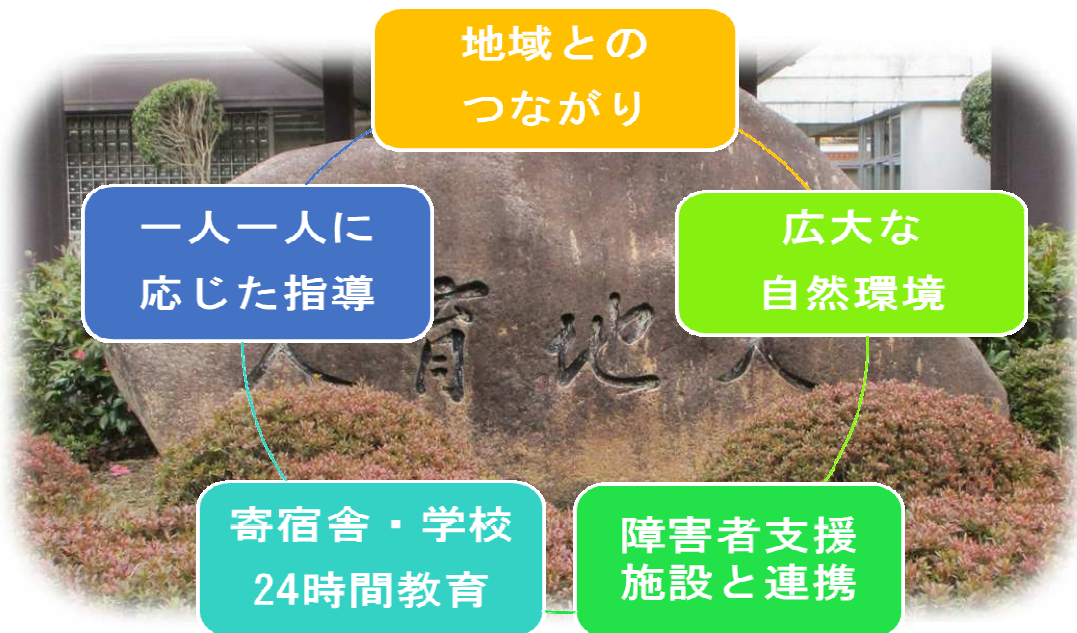
支援学校寄宿舎には58名中53名が入舎しており、入学式の日から寄宿舎生活が始まりました。初めての家から離れての生活に不安や緊張でなかなか寝付けられない様子もありましたが、先輩舎生や先生の温かい言葉掛けや支えを受け、皆さん落ち着いて生活を始めることができています。保護者の皆様、地域の皆様には、本校・本学園の教育について御理解いただき、児童生徒一人一人のよりよい成長や自立と社会参加、地域での生活の充実に向け、御支援・御協力をお願いいたします。



校長 定久照美

健康の森の4つの強みと地域とのつながりを

一層強化した教育をおこないます。



学園マスコット『もりん』が誕生しました！！

昨年の運動会の中学部の演技から生まれた学園マスコットです。マスコットの名前を園生・職員から募集し、「もりん」に決められました。これから園生と共に地域に広めていきます。応援をよろしくお願いします。

